

個人と組織の活性化お役立ち情報

なでしこ通信 vol.5

編集・発行 株式会社 3 キャリア



宣言企業インタビュー

「19時前退社」が意識を変えた  
～タイムマネジメントの成果とは～

静岡東海証券株式会社

静岡東海証券では、2011年から「全社職員の19時前退社」を励行している。当時の内山謙一社長(現会長)の発案で、社の規則とした。執行役員として制度化に関わった鈴木規泰総務部長によれば、当初周囲からは「そんな甘いことで大丈夫か」といった不安の声も聞かれたようだ。しかし、社長連達が管理職にも意識を持たせ、全社的に浸透。今では数字的な成果も出てきていると言う。

「仕事を家に持ち帰ることはありませんし、たいがい18時半までには帰宅します」そう話すのは本店営業部、入社3年目の鈴木沙織さん。主な仕事は顧客のサポートで、長期的な資産運用や投資を提案している。「初めて取引が成立した時は自分を信用してもらえた嬉しさでいっぱいでした」金融商品のネット販売が広がりを見せる中、地元密着の証券会社ならではの対面販売できめ細かな対応を心がけている。とは言っても夕方以降の訪問を希望する顧客はほとんどいないため、遅くまで回っても成果は出ない。リフレッシュして次の日に備えた方が良く考えている。今日はこう動く、と朝から1日の計画をたてるのが当たり前、効率的に仕事をする雰囲気社内全体にある。

導入から5年目を迎え、鈴木部長は「評価

を次の課題に挙げている。早く帰ることだけが大切なのではない。時間内で仕上げた仕事の質はどうか。頑張った人が昇進できるよう、「正當に評価する」体制を整えることが必要だと話す。

また、同社はワークライフバランスを重要視した柔軟な雇用体制にも取り組んでいる。時短勤務は実働6時間以上、30分単位で設定できるようになっており、出退勤時間は各人の都合にあわせて決められる。全社員になるべく残業をしない、という意識があるため、「帰りにくい」といった後ろめたさを感じることはあまりないようだ。むしろ、時短勤務社員が時間のムダをなくす働きぶりや営業成績を上げ、他の社員に良い刺激となる例もあると言う。「子育てで大変でも、制度を上手に利用してなるべく働き続けてほしい」と鈴木部長。やむを得ず退職しても、3年以上の営業経験があればブランクの期間には関係なく復職できる、OG制度が整えられている。

「もっと色々な会社の勉強をして投資に役立てたい。育児や家事をしながら抜群の営業成績を残している先輩のようにになりたい」幾つもの夢を語る沙織さん。会社が人を育て、人が会社を成長させる、そう感じさせる瞳の輝きだった。(取材:鈴木 富貴)



【会社概要】 静岡東海証券株式会社  
代表取締役社長: 本多克己  
所在地: 静岡市葵区本通1-2-13  
設立: 1944年9月  
従業員数: 113名 (うち女性40名)  
事業内容: 第一種金融商品取引業  
HP: <http://www.shizuokatokai-sec.co.jp/>



管理職のホンネ&女性社員のホンネ

有給申請についてどう思う？

× 休めない。周囲も部下も休んでいない。(40代 男性管理職)

△ 周りにお構いなく取得する人がいる一方で、有給は権利であって義務じゃないと平気で言う上司もいる。(40代 男性管理職)

△ 育休・産休復帰後の女性は、子供に関する申請は取りやすいが、休んだ方のフォローをする人のことを考えると取りづらい。(40代 女性管理職)

○ 有給を取得しやすい環境にあることが、離職率が低い理由と考えられる。(50代 男性管理職)

○ 自分自身の仕事をしっかりやった上で、休暇中の段取りもしっかりして取得する分には全く問題ない。むしろどんどん取得できる組織にしていきたい。(30代 男性管理職)

他の先進国と比べ有給消化率がダントツに低い日本。更に幸せ度も低い。ワークライフバランスが注目される昨今、働き続けられる会社するためには、「休めない」構造からの見直しが必要な会社もまだまだ多いようです。

○ 休みは取りやすい環境。「遊び心があるこそこの仕事」という考え方で、プライベートを大事してくれる会社であることはとてもありがたい。(30代 女性社員)

○ 普段は有給はとらないが、有給をまとめてとれる制度があるため、海外旅行を楽しめる。絶対に休まなくては行けないので、スケジュール管理が身についていた。(30代 女性社員)

○ 有給は取りやすい。お休みの時はお互いさまなのでカバーする。(50代 女性社員)

△ 少ない人数なので、自分が休みを取ることで迷惑をかけてしまうと思うと取りづらい。(30代 女性社員)

△ 子供の用事だと取りやすいが、家庭の用事だと何となく取りづらい。具体的な理由を記入しなければならないのが苦痛。(40代 女性社員)

× 全く取れない。たまには気分転換したり、金融機関などの用事を済ませたいが取れない。他の人も取りたいと言えない環境にある。(40代 女性社員)



しなやかに働く。私の未来プロジェクト / 働く意欲向上&スキルアップ 女性社員研修開催(5/15,18,22)レポート

## 「伝える力・巻き込む力をつける」

第3回「しなやかに働く。私の未来プロジェクト」を沼津、静岡、浜松の3会場で開催しました。

今回のテーマは、「伝える力・巻き込む力をつける」。相手も自分も気持ちのいい関係で、効率的に仕事を行うための『アサーティブ』という伝える力を学びました。

今回の研修を通して、

- 伝え方を悩んでいたが上手く伝えられそう
- 的を絞って相手に伝えることが大事とわかった
- 自己責任というのは、言った責任だけでなく、言わない責任があると知ってびっくりした
- 言わない安心よりも、言って安心になった方が楽だなと思った
- 客観的から具体的な事実が大切とわかった
- 相手がわかりやすいように、耳を傾けてもらえるように実践したい

などのコメントが聞かれました。

言いたいことがあっても遠慮してしまう、攻撃的な言い方になってしまう、など悩んでいた方も多かったのですが、「事実と感情と要望」を分けて考えるワークショップを通して、伝えるコツを掴んだようでした。また、アサーティブの柱にある『誠実』を学び、「自分の気持ちも大切にしよう」と自己肯定感が高まった方もいらっしゃいました。

2月の研修スタートから今回までの変化を振り返るワークでは、「今まで言えなかったことを上司に相談してみたら、関係性が良好になった」「自分の事を認める力がついたら仕事に迷いがなくなり、残業が減った」などのコメントも聞かれました。研修での学びを日常で意識し行動に移されている方が多く、お互いを刺激しあえる場となりました。

### 【研修概要】

<沼津>

2015年5月15日(金) 13:30~16:45  
場所: プラサヴェルデ  
参加者数: 32名

<静岡>

2015年5月18日(月) 13:30~16:45  
場所: ビネスト  
参加者数: 54名

<浜松>

2015年5月22日(金) 13:30~16:45  
場所: アクトシティ浜松  
参加者数: 30名

参加者総数: 116名  
講師: 谷澤 久美子



## どんな出来事にも必ず前兆がある

るるキャリア代表 内田美紀子

「絶対勉強になると思うよ」という知人のすすめで、公益財団法人産業雇用安定センター会長 矢野弘典氏の「経営者のための論語塾」セミナーを聴講してきました。個人の人生と会社の経営には似たところがあり、『論語』や『易経』には経営やリーダーシップに役立つヒントが満載だとおっしゃる。その中で印象的だったのは、人生も会社も、順風満帆の時ばかりではないし、逆境がいつまでも続くわけでもない。良しくも悪しくも、その転機となる、かすかな兆しがある。中央高速道の崖の斜面の僅かな形状の変化に気づき、すぐに通行止の判断をしたことで大惨事を防いだ管理職の事例を紹介されました。これは兆しに気づけた例。一方、先日起きたJR山手線の架線支柱が倒れた事故は、兆しに気づけなかった例。この差は何か?と考えてみました。鉄道や道路だけでなく、例えば、仕事を抱えている部下に心配して声をかけると「大丈夫です」という。でも顔色で変だなと察して更に話を聴いてあげられる上司と、「大丈夫」の言葉を鵜呑みにしてしまう上司の差。『兆しへの感度を高める』には、①目的の堅持②広く深く考え続けること③経験の蓄積の3つを矢野氏は挙げていました。私は“相手への深い関心”をプラスしたい。愚痴ばかり言っていた妻(夫)や彼女(彼氏)が最近言わなくなったとしたら、それは良い兆しか、悪い兆しか…。お心当たりのある方は『兆しの感度』を高めてみると何かが見えてくるかもしれません。

## INFORMATION



《6月の研修》

女性社員向け

第4回 働く意欲向上 & スキルアップ研修

しなやかに働く。私の未来プロジェクト

テーマ: [3年後のキャリア目標・行動宣言]

<沼津> 6月 9日(火)/26日(金) 13:30~16:45

場所: プラサヴェルデ 409会議室

※沼津会場の日程及び会場が変更になりましたのでご注意ください

<静岡> 6月18日(木) 13:30~16:45

場所: ビネスト 大会議室

<浜松> 6月19日(金) 13:30~16:45

場所: アクトシティ浜松 研修交流センター 401会議室

《7月の研修》

経営者・管理職・人事担当者向け

第1回 宣言企業 事例勉強会 (全2回)

7月23日(木) 13:30~16:30

場所: 静岡県教育会館4階 大会議室

対象者: なでしこ企業100宣言企業の

経営者・管理職・人事担当者・女性社員

定員80名

## プログラムに関するご質問・お問い合わせ

### 株式会社るるキャリア

〒420-0852 静岡市葵区紺屋町11-1 浮月ビル5階

TEL : 054-252-8820 FAX : 054-270-6520

URL : <http://www.uruoipplus.jp>

E-mail: [fujinade@uruoipplus.jp](mailto:fujinade@uruoipplus.jp)